

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月14日更新

事務事業名	市道認定等事務		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連				
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健康	所属部	都市建設部	課長名	九重 浩光
	施策	24	計画的な道路の整備	所属課	建設課	担当者名	坂井 修
	施策の柱	67	道路環境の整備	所属班	維持管理班	(内線)	5253
予算科目	会計一般	款 8	項 1	目 1	事業連番 10066	根拠法令	道路法第8条・9条・10条・18条
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・市で新設や改良を行った道路及び開発により市に帰属された道路について、市道認定し、区域決定後供用開始する ・現地調査を行い、市道認定要件に該当する路線について、議会の承認を得るための手続きを行い、承認後に認定、区域決定、供用開始の告示を経て通行の開始を行う ・市道廃止についても同様の手続きを行う。
【業務の流れ】	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査を行い、市道認定要件に該当する路線について、議会の承認を得るための手続きを行い、承認後に認定、区域決定、供用開始の告示を経て通行の開始を行う ・市道廃止についても同様の手続きを行う
【主な予算費目】	なし
【意見や要望】	市道認定基準に関する規則を定めており、その条件を満たすことが市道認定の要件となっているため、市で管理を行っていないながら市道認定を行わない道路が存在する

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	道路法に基づき、議会の議決から公示を経て、認定を行う。路線の変更(道路区域内の変更)の場合には、公示のみを経て、変更を行った	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 道路改良や開発道路の帰属に伴う認定・路線の区域変更
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由	
→ ア: 議案上程件数	件	
→ イ: 公示件数	件	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	道路	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
		→ ア: 新規認定路線数
		→ イ: 変更路線数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	認定することで整備計画の立案及び維持管理を行い道路の保全を図る	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
		→ ア: 認定実施率
		→ イ: 変更実施率
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
市道の異動を適正な手続きに基づいて行い道路の保全を図る		全体計画
		~ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度	31年度	2年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア	件	3	3	2	2	2	2	2	2
	イ	件	5	10	2	8	2	2	2	2
② 対象指標	ア	路線	12	9	10	21	10	10	10	10
	イ	路線	38	50	10	47	10	10	10	10
③ 成果指標	ア	%	100	100	100	100	100	100	100	100
	イ	%	100	100	100	100	100	100	100	100
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円								
(A) 事業費計		千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4	5	4	4	4	4
	延べ業務時間	時間	180	180	180	410	180	180	180	180
	(B) 人件費計	千円	709	713	717	1,616	717	717	717	717
	トータルコスト(A)+(B)	千円	709	713	717	1,616	717	717	717	717

事務事業名	市道認定等事務	所属部	都市建設部	所属課	建設課
-------	---------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 市道の異動に対する必要な手続きについて、道路法に基づき適正に行った	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 開発道路等の認定を行う	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 適切に事業を実施しており向上の余地はない	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 道路法により市町村が行うこととなっている	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 市町村が行うこととなっているため	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 出来ない	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 公衆用道路として公共的に使用するものであり問題は無い	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 道路法により市町村が行うこととなっている	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

市道の異動に対する必要な手続きについて、道路法に基づき適正に行った

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持		○																		
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					